

Ⅲ 平成26年度企業会計の決算状況

1 水道事業会計

〔概要〕

平成26年度の水道事業の運営については、安定給水の確保と住民福祉の向上を図るため、施設の維持管理、改良整備、更新等を昨年に引き続き実施しました。

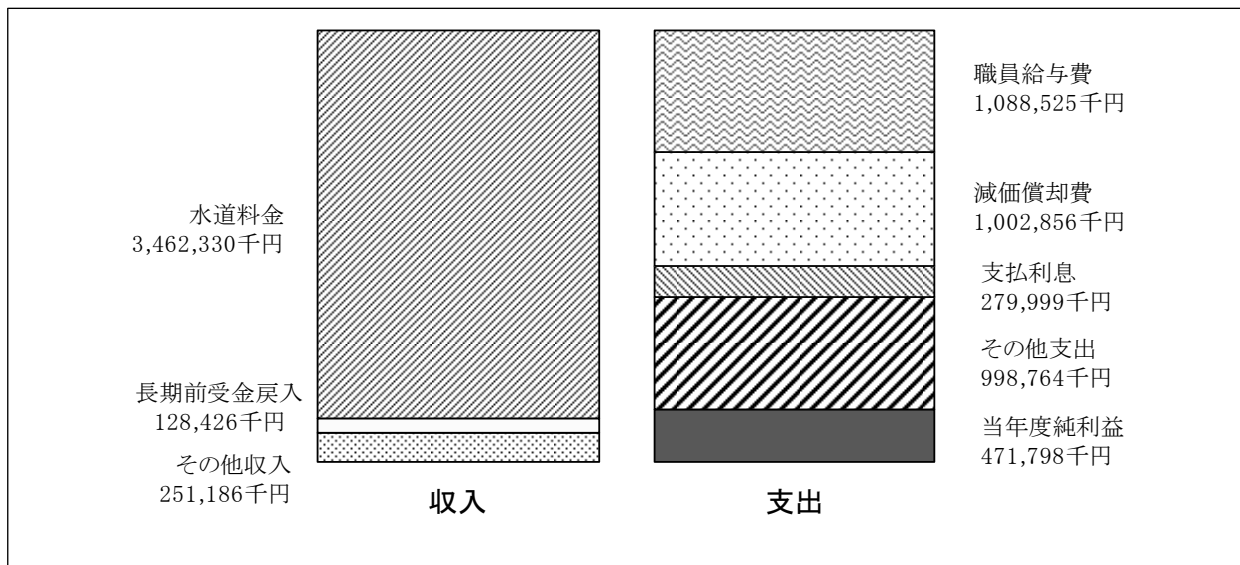
主な事業としては、地震等の災害対策として主要配水管の耐震化を図る基幹管路整備工事、浄水施設の整備工事等を実施しました。

給水状況については、給水戸数は 73,214 戸(前年度比 99.0%)で、給水量は 20,711 千m³(前年度比 98.3%)となり、有収水量は 18,615 千m³(前年度比 96.8%)となりました。

経営成績については、事業収益は 3,841,942 千円に、事業費用は 3,370,144 千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は 471,798 千円に、また、当年度未処分利益剰余金は 1,144,797 千円となりました。

一方、資本的収支については、収入 852,144 千円、支出 2,467,602 千円となり差引不足額は、1,615,458 千円となりましたが、これは、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 89,442 千円、減債積立金 450,000 千円、建設改良積立金 100,000 千円、過年度分損益勘定留保資金 475,038 千円及び当年度分損益勘定留保資金 500,978 千円で補てんしました。

〔収益的収支〕



〔資本的収支〕

